

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年08月15日

計画の名称	大規模盛土造成地の耐震化の促進（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度 ～ 令和03年度（1年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	伊予市												
計画の目標	伊予市内の大規模盛土造成地について造成地の安全性確認を行い、結果を住民に周知することによって防災意識を高めるとともに、南海トラフ巨大地震等に備えた対策工事に向けた準備を加速させることを目的とする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R3当初)		(R3末)
1	伊予市の大規模盛土造成地3箇所について、安全性確認調査を行う。			
	伊予市の大規模盛土造成地3箇所について、安全性確認調査を行う。	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	伊予市	直接	伊予市	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査（伊予市）	大規模盛土造成地の変動予測 調査（第2次スクリーニング 計画 3箇所）	伊予市	■					3		－
											小計						3		
											合計						3		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備事業の事後評価として伊予市で実施	令和４年９月
	公表の方法
	伊予市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	伊予市の大規模盛土造成地３箇所について、安全確認調査を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
安全確認調査の結果、緊急性が低いことから変状部分の経過観察を続け、今後の状況により対応を検討する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	大規模盛土造成地 3 箇所における安全性確認調査率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	

(参考図面)

計画の名称	大規模盛土造成地の耐震化の促進（防災・安全）		
計画の期間	令和3年度 ～ 令和3年度（1年間）	交付対象	伊予市

A-13-1
宅地耐震化推進事業
大規模盛土造成地の変動予測調査
調査対象：伊予市